

長野こども学園 2022, 7, 1

7月号



毎日ジリジリ晴れ間が続きます。7月の晴れ間にはプール遊びが始 まり大好きな水遊びに夢中になる季節です。汗をたっぷりかいた後 は十分な水分補給が欠かせません。

水分補給には、「何を」飲ませますか?甘いジュースやスポーツ飲 料には糖分が多く含まれているので、食事が食べられなくなったり、 糖分のエネルギーで肥満のもとになったり、虫歯の原因にもなりま す。通常の水分補給には麦茶かほうじ茶、白湯などが適しています。 (暑さでぐったりしているような時には、子ども用のイオン飲料が適 しています)。

また夏のおやつには水分補給を兼ねて、スイカやきゅうり、トマト などの夏野菜を食べるとカリウムやビタミンの補給にもなります。

七夕のそうめん

七夕は「七日の御節句」といわれ、 宮廷に中国から伝わった「索餅(さ くべい)」が献上されていました。 その名前や形が変化したのが「そう めん」といわれ、七夕に子どもの健 康を願って食べる地域もあります。 そうめんの麺は天の川にも見立て



られますが、糸に 見立て、織姫のよ うに機織(はたお り) や裁縫がじょ うずになることを 願ったという説も あります。

















「スタミナ食品」ウナギを食べて、 夏負けしない体づくりを



「スタミナ食品」として有名なウナギには、各種ビタミンが豊富に含まれ ています。また、「味覚障害」は亜鉛不足が大きな要因の一つとされてい ますが、ウナギには亜鉛も多く含まれていて、とても優秀な食材と言えます。



おいしい夏野菜を食べよう!

きゅうり…利尿作用、余分な熱や塩 分をとる、のどを潤す。

ピーマン…血をサラサラにする。

トマト…食欲増進、水分補給にも!

+スビ…余分な熱をとる。

血の巡りを良くする。

レタス…余分な熱をとる、

利尿作用。

スイカ…体を冷やす、のどを潤す、 むくみをとる、酒毒をとる

とうもろこし…胃腸の調子を整え る。たんぱく質をたくさん含む。

〈今月の食育予定〉

1日・・・七夕のつどいでは、キラキラお星さまに見立てた七夕そ うめん。前日にばら組さんがむいてくれたとうもろこし も登場します。

7日・・・キラキラ散りばめた七夕ゼリーを作ります♪

13日・・・誕生会では、ゆかりご飯、エッグコロッケ、ビーンズ サラダ、すまし汁、プチゼリーです。お楽しみに。

* 今月はナスやトマトなど夏野菜をたっぷり使ったカレー、旬のス イカ、冬瓜、など登場します。しっかり食べて暑さを乗り切って くださいね。

7月の平均値

		エネルキ゛ー	脂質	たんぱく質	塩分	カルシウム
以上児	目標量	590kcal	14~20g	15 ∼ 30g	1.6g 未満	270mg
	平均值	545kcal	17. 6g	20. 5g	1. 6g	229mg

◎●○鶏天(4人分)○●◎

鶏むね肉300g (下味 生姜少々 にんにく少々 酒小さじ1

醤油小さじ1)

衣(卵 1/2 個

水 40 cc

小麦粉 30 g 片栗粉 15 g)

- ①鶏むね肉はそぎ切りにする。
- ②肉に下味をつけて30分ほどおいておく。
- ③衣を作る。卵と水をよくかき混ぜ、あらかじめよく混ぜて合わせておいた小麦粉と片栗粉をそこへ入れてかき 混ぜる。
- ④衣に鶏肉をくぐらせてものを。180℃の揚げ油できつね色になるまで揚げて出来上がり。
- * 今回は和風の下味ですが、シンプルに塩胡椒でも良いです。市販の天ぷら粉でもOKです。</br>

この食べ物は何色 に入るかなぁ~!



なんと小腸は 6メートル!!

の取り組み

♪ゆり組さんに、体の中の仕組みを、

エプロンシアターでお話しました。口から 食べた物は「胃」に入り、6mもある長い 腸を通って「大腸」に送られること。色々 なものをしっかり噛んで食べると「バナナ ウンチ」が出ることなどをお話しました。



その後は3色栄養のお話と食べ物の マグネットを赤、黄、緑のボードに 貼るクイズをしました。



♪ある日のさくら組

今日は新メニューの鶏の

パン粉焼きでした。おかわいもたくさんしてくれましたよ。↑↑↑



↑キュウリとトマト、おいしかったよ!



↑大きなお口であーん♪



園庭で収穫した胡 瓜、トマト、パプリカ …などです。そのまま 食べたり、料理に入 っていたりと、とても楽 しみにしています。





さつま芋を持ってきてくださいました。なると金時のさつま芋で、子どもの顔よりももっと大きかったです♪ スチームコンベクションでふかし、とても美味しいふかし芋になりました。





